

令和7年度決算の概要

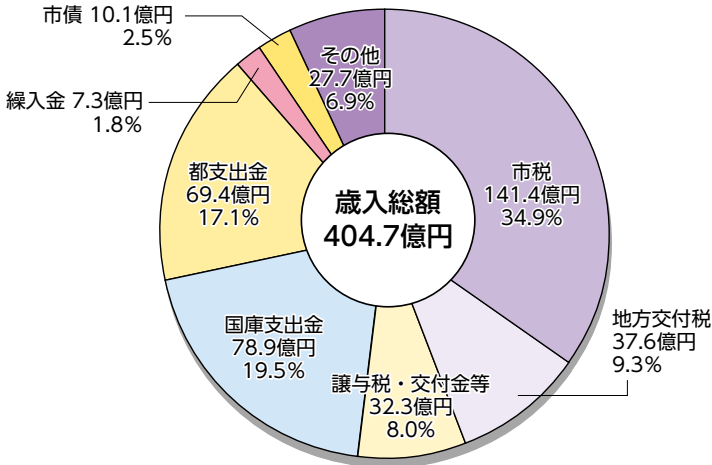
財政局

皆さんに納めていただいた税金等を使って、どのように市の財政を運営しているのか、令和7年度決算の概要と主な事業をお知らせします。

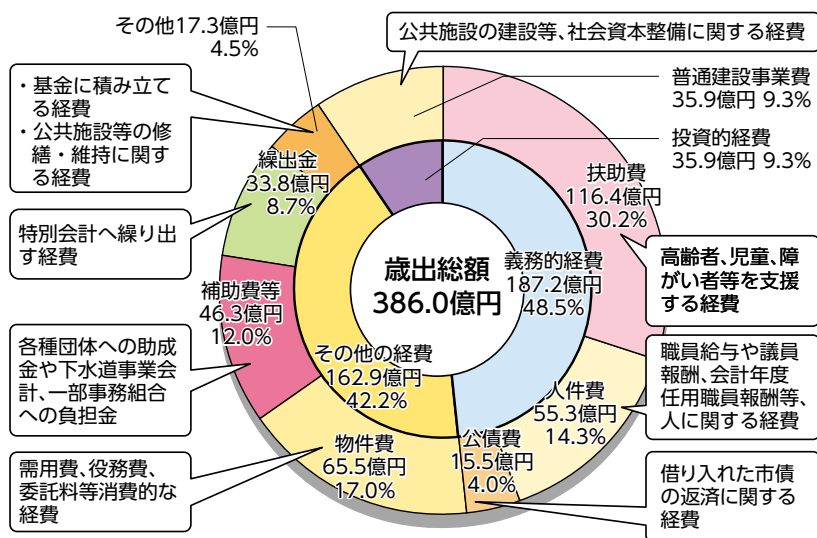


市HP

令和7年度歳入額の内訳（普通会計）



令和7年度性質別歳出額の内訳（普通会計）



歳入の特徴

市税は、定額減税の終了等の影響で、前年度比で増となりました。また、普通交付税や各種交付金も増となったため、結果として経常一般財源は過去最大となりました。

歳出の特徴

後期基本計画の初年度として、「ともに創る 文化育むまち～水と緑の狛江～」を実現するため、各事業を実施し、予算を執行しました。普通会計の歳出総額は、前年度比6.1%増の386億82万円となりました。

詳細は、「財政のあらまし（令和7年度決算）」をご覧ください。財政課で1部140円で頒布する他、市ホームページからもご覧になれます。

各会計 決算の状況（一般会計）

会計名	区分	歳入 決算額	歳出 決算額	歳入歳出 差引額
一般会計		405億2,796万2千円	386億5,665万4千円	18億7,130万8千円
特別会計合計		182億9,289万1千円	180億2,257万7千円	2億7,031万4千円
国民健康保険特別会計		75億9,642万3千円	75億2,332万1千円	7,310万2千円
後期高齢者医療特別会計		25億1,307万3千円	25億84万9千円	1,222万4千円
介護保険特別会計		81億890万4千円	79億2,391万6千円	1億8,498万8千円
駐車場事業特別会計		7,449万1千円	7,449万1千円	0円
合計		588億2,085万3千円	566億7,923万1千円	21億4,162万2千円

公営企業会計	純利益または (△)純損失	経常利益または (△)経常損失	累積利益剰余金 または(△)欠損金
下水道事業会計	1億9,224万円	1億9,222万1千円	3億3,649万円

令和7年度に実施した主な事業

こまえみらいテラスリニューアルオープン

「もっと便利に」「つながる」「学びの中心」をコンセプトに多世代交流の拠点のため、旧狛江市民センターがこまえみらいテラスとしてリニューアルオープンしました。



こまえみらいテラス

消防ポンプ車を更新

地域防災力の要である消防団の消防力向上のため約20年に渡り、狛江市の安心・安全を守ってきた消防ポンプ車5台を更新しました。



消防ポンプ車

狛江市子どもの権利条例を制定

子どもたちの権利の保障や心も体も健やかに育つ環境整備のため、狛江市子どもの権利条例を制定しました。制定に至るまでに、シール投票やWebアンケート、ワークショップ等を実施し、子どもたちの意見を反映させました。



ワークショップの参加者

狛江市初のインクルーシブ公園を整備

駒井公園に年齢や立場を問わず、誰もが自由に利用できるインクルーシブ遊具を中心としたエリアを整備し、令和8年4月1日に先行開園しました。令和8年度以降も利用者の声を生かして広場を整備していきます。



駒井公園

いつまでも健やかに暮らせるまちに

頼れる身寄りがないことにより、医療や福祉サービス等をスムーズに受けることができない高齢者等を支援することを目的に、単身高齢者等支援事業を開始しました。

新たに市役所や市内公共施設の窓口、遠隔手話通訳等サービスを導入し、聴覚障がい者等に手話および文字チャットによる情報保障を確保しました。

